

学校の教育目標

I 学校教育目標

基本的人権の尊重に基づき、生徒一人一人に対して深い愛情と理解をもって、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた「最適な指導・支援や合理的配慮」を行い、徳（豊かな人間性）・体（健康と体力）・知（確かな学力）の調和の取れた生きる力を備えた総合的人間力の育成に努める。また、郷土に思いを馳せ、生涯にわたって郷土に誇りを持てる人材に育てる。

II 実践重点事項

1 確かな学力を育成し、自己実現を図る態度を育む

- (1) 主体的・対話的で深い学びの中で思考力、判断力、表現力を育むとともに、生涯にわたくって学び続ける態度を養う。
- (2) 生徒一人一人に応じた指導・支援を実践し、学力の基礎・基本を定着させる。
- (3) 望ましい勤労観・職業観を育成と生徒一人一人に応じた進路指導を行う。

2 道徳性と豊かな情操を育む

- (1) 心に響く多様な指導を通して命を大切にする心や他者を思いやる心を育む。
- (2) 規範意識を身に付け、善悪を判断し、自ら律する力を育む。
- (3) 我が国と郷土の歴史や文化・伝統を尊重する態度とグローバルな視点を育む。

3 心身の健康を自己管理する態度を養う

- (1) 基本的な生活習慣と正しい食習慣を身に付けさせる。
- (2) 運動に親しむ態度を育み、体力を向上させるとともに、豊かなスポーツライフを実現・継続するための資質・能力を育む。
- (3) 生涯を通じて安全な生活を送る基礎を培うとともに、安全で安心な社会づくりに貢献できる資質・能力を育む。

III 求める生徒像

- 基本的生活習慣が確立し、自ら考え、自ら行動する自主・自律の精神に溢れる生徒
- 個性の伸長と社会性の涵養を図り、素直で思いやりのある心、感謝の心を持った生徒
- 徳育の成果に裏付けられた知育・体育の方針を貫き、将来のリーダーになることをしっかりと自覚し、他者のために学び、実践する生徒
- 郷土に感謝し、郷土を誇れる生徒

令和7年度
めざす学校の姿

生徒たちが笑顔で登校し
夢の実現が叶う学校